



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和2年1月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は9億27百万円、対前年同月比5.6%減(3カ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「パルプ及び古紙」(▲56.9%)、「精油・香料及び化粧品類」(▲88.7%)、「再輸出品」(▲25.0%)
(主な増加品目は「一般機械」(28.4%)、「金属鉱及びびくず」(24.1%)、「その他の化学製品」(4.1倍))
- ・国別構成比は香港(23.8%)、ベトナム(16.5%)、台湾(10.0%)、カナダ(6.1%)、グアム(5.5%)

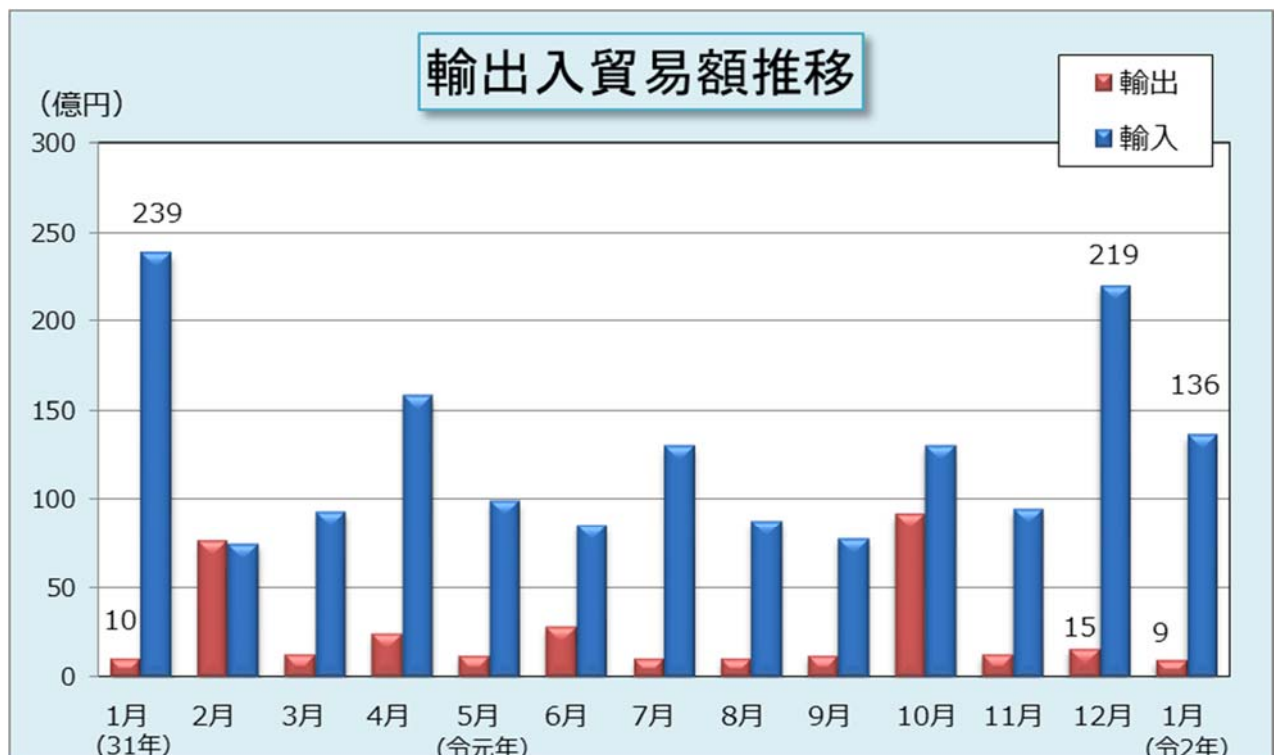
●輸入

・輸入総額は135億67百万円、対前年同月比43.3%減(2カ月ぶりの減少)

- ・主な減少品目は「原油及び粗油」(全減)、「輸送用機器」(▲97.4%)、「石炭」(▲84.0%)
(主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(662.7倍)、「石油製品」(47.5%)、「金属製品」(2.8倍))
- ・国別構成比はオーストラリア(36.3%)、韓国(19.3%)、中国(16.5%)、アメリカ(5.9%)、イタリア(2.6%)

●差引

・差引額は126億40百万円の入超(前年同月は229億56百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (2億23百万円、28.4%)	24.1%	香港(54百万円、60.6%) カナダ(53百万円、2.2倍)
2 金属鉱及びびくず (1億79百万円、24.1%)	19.4%	ベトナム(1億45百万円、26.0%) 韓国(29百万円、▲2.5%)
3 飲料 (82百万円、30.9%)	8.8%	香港(63百万円、8.8倍)
4 パルプ及び古紙 (78百万円、▲56.9%)	8.4%	インドネシア(33百万円、89.6%) 台湾(24百万円、▲61.3%)
5 魚介類及び同調製品 (76百万円、4.2%)	8.2%	グアム(51百万円、13.4%) 香港(18百万円、2.1倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+49百万円、28.4%) カナダ、香港</p> <hr/> <p>2 金属鉱及びびくず(+35百万円、24.1%) ベトナム</p> <hr/> <p>3 その他の化学製品(+22百万円、4.1倍) ラトビア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 パルプ及び古紙(▲1億3百万円、▲56.9%) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 精油・香料及び化粧品類(▲48百万円、▲88.7%) 台湾</p> <hr/> <p>3 再輸出品(▲21百万円、▲25.0%) 台湾、中国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 香港 (2億21百万円、75.9%)	23.8%	飲料(63百万円、8.8倍) 一般機械(54百万円、60.6%)
2 ベトナム (1億53百万円、1.0%)	16.5%	金属鉱及びびくず(1億45百万円、26.0%)
3 台湾 (92百万円、▲58.5%)	10.0%	一般機械(31百万円、59.7%) パルプ及び古紙(24百万円、▲61.3%)
4 カナダ (57百万円、2.3倍)	6.1%	一般機械(53百万円、2.2倍)
5 グアム (51百万円、2.2%)	5.5%	魚介類及び同調製品(51百万円、13.4%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 天然ガス及び製造ガス (45億87百万円、662.7倍)	33.8%	オーストラリア(45億84百万円、全増)
2 石油製品 (24億81百万円、47.5%)	18.3%	韓国(24億65百万円、50.1%) 中国(13百万円、全増)
3 肉類及び同調製品 (7億81百万円、▲2.3%)	5.8%	デンマーク(2億43百万円、3.8倍) タイ(1億84百万円、2.4倍)
4 金属製品 (4億68百万円、2.8倍)	3.5%	中国(3億80百万円、3.3倍) アメリカ(39百万円、3.1倍)
5 その他の雑製品 (4億48百万円、▲30.2%)	3.3%	中国(2億20百万円、▲25.1%) イタリア(60百万円、13.3%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(+45億80百万円、662.7倍) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 石油製品(+7億99百万円、47.5%) 韓国、中国</p> <hr/> <p>3 金属製品(+3億2百万円、2.8倍) 中国、アメリカ</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 原油及び粗油(▲90億24百万円、全減) サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(▲38億3百万円、▲97.4%) アメリカ</p> <hr/> <p>3 石炭(▲19億14百万円、▲84.0%) オーストラリア、インドネシア</p>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 オーストラリア (49億20百万円、2.9倍)	36.3%	天然ガス及び製造ガス(45億84百万円、全増) 石炭(2億69百万円、▲81.7%)
2 韓国 (26億16百万円、39.1%)	19.3%	石油製品(24億65百万円、50.1%) 一般機械(30百万円、58.7%)
3 中国 (22億41百万円、10.9%)	16.5%	金属製品(3億80百万円、3.3倍) 家具(3億10百万円、35.6%)
4 アメリカ (8億円、▲83.3%)	5.9%	電気機器(1億27百万円、▲14.1%) 肉類及び同調製品(1億16百万円、▲26.9%)
5 イタリア (3億51百万円、10.8%)	2.6%	バッグ類(2億22百万円、200%) その他の雑製品(60百万円、13.3%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

